

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

広
報

よっかいち

YOKKAICHI CITY PUBLICITY PAPERS

2025

3

March



届け、未来へ!

しらたにちゆめん
白谷柱誠ジャック選手

02 【特集】 四日市公害と環境未来館 開館10周年
08 未来に続く、魅力ある都市づくり
10 きらり四日市人 四日市メリノール学院中学校
バスケットボール部 白谷柱誠ジャックさん

11 北勢バイパス開通 / 市長の全力取材!
12 そらんぼへ行こう / 文化財さんぽ

四日市公害と環境未来館 開館10周年

環境改善の歩みから得た教訓を生かし、
より良い環境を次代に引き継いでいく。

これは、四日市公害と環境未来館が、
平成27年3月21日に開館した際の誓いの言葉にある一文です。
今年開館10周年を迎えました。

これまで、市内の小・中学生をはじめ、
国内外40万人を超える来館者を迎え入れ、
「次代に引き継いでいく」という取り組みを担ってきました。

多くの人に支えられ、四日市公害の経験と教訓を
後世に伝えるとともに、
環境改善の取り組みを広く発信する
四日市公害と環境未来館の
これまでの歩みを、振り返ります。



四日市公害を知り、環境問題を学ぶ

そららば四日市2階にある常設展示室は、公害や環境に
対する体系的な展示や体感・体験できる展示を通して、公害
や環境への興味や関心を抱くきっかけを提供しています。

「見学に来たけどわからないことがある…」
そんなときは、解説員へ質問してみよう♪



解説員とは…

見学者に展示についてわかりやすく
解説します。水色のベストが目印。わ
からないことがあれば聞いてみてね。



四日市公害と環境未来館常設展示室



解説員から見た展示室

- 市内の小・中学生を始めとして、多くの人に出会えるのはうれしいです。公害にまつわる体験を話される人もおり、解説員である自身にとっても、逆に学ぶことも多いです。また、国内・海外からの来館者の熱心さにも感銘を受けています。
- いろいろな人との出会いを通して、自分自身も四日市公害の事をより深く学ぶことができただけか、来館者に四日市公害のことを話すことで、自分自身の成長を感じています。これからの未来を担う若者や子どもたちには、四日市公害を知ることを通して、地球の明るい未来を考えるきっかけとしてもらいたいですね。



解説員として活躍するには？

解説員になるためには、解説員養成講座を修了する必要があります。毎年9～10月に受講生を募集しています。興味のある人はぜひ当館ホームページよりご応募ください。



解説員になろうと思った理由

- 学生時代に見た、コンビナートの煙突の炎など、消えずに残る自身の記憶をたどり、定年退職を機に四日市公害の事を知りたいと思い養成講座を受講しました。四日市公害を知らない(大きな)子どものやり(学び)直しでしょうか。
- 工場の煙突から上る煙や夏の化学臭に疑問をもち、公害の現状を知りたくて応募しました。充実した研修の中で、被害に遭われた人や尽力された人々の思いを直接伺い、それらを含めて伝えられたらと考えました。

開館から10年の歩みをご紹介します

四日市公害と環境未来館 10年の歩み



環境を学ぼう、行動しよう

四日市公害と環境未来館は、環境について学び、行動へとつなげるきっかけづくりとなる講座、イベントを多数実施しています。
これまで開催した講座の一部をご紹介します。

現在申込み受付中の講座はこちらから！



四日市市エコパートナー事業

環境活動団体との協働により各種事業を実施しています。提案事業ならではの市民目線の斬新な企画が魅力です。



ウミガメのバズルをしよう



「四日市公害を忘れないために」市民の集い

自然観察会

市内の身近な自然に親しみながら、動植物や昆虫などを観察しています。各分野の専門家の説明もあって楽しめる！



川のいきものと石ころ調査



秋の里山散策



冬の里山

※海や川に入る時には安全のためライフジャケットを着用しましょう

環境学習講座

体験型講座も多数あり、いろんな年代の人に対応した多彩な講座を用意しています。



こどもエコラボ お天気ハカセになろう！



おしゃれなふろしき活用術



バスで行くリサイクルの旅



子ども環境ツアー



カニカイパラダイス



地域で取り組む獣害対策講座



エコ・クッキング
ローリングストック活用術「ホットする和ごはん」



四日市公害を忘れないために



海のお掃除船「じんべい」の見学



これからも、環境について学べる、体験できる講座をたくさん開催していきます！みなさまの参加をお待ちしています。



来てね！

開館10周年記念企画展
四日市公害から
わたしたちが学ぶこと
～歴史は未来のみちしるべ～



時 6月13日～8月31日
所 そらんぼ四日市4階 特別展示室
料 無料

戦後、高度経済成長の中、暮らしが豊かになる一方で、全国でたくさん公害が発生しました。そんな時代の中で四日市や日本の環境をよくするため取り組んだ人びとの、「ことば」を通して四日市公害の歴史を紹介します。歴史を未来へのみちしるべとして四日市公害の経験からわたしたちが学ぶことは何でしょうか。一緒に考えてみましょう。

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 四日市公害と環境未来館 ☎354-8065 FAX329-5792

未来に続く、魅力ある都市づくり

本市では、今年度、まちづくりの全体的な方向を示す「総合計画」の中間見直しを進めてきました。これに合わせて、本市が目指す将来都市像を示す「四日市市都市計画マスタープラン全体構想」と「四日市市立地適正化計画」についても、近年の社会情勢などを踏まえて見直しを行いますので、その概要をお知らせします。

これからの四日市市を考える～都市計画マスタープラン全体構想と立地適正化計画～

四日市市総合計画

三重県都市計画区域マスタープラン

これらの方針に沿って策定

四日市市都市計画マスタープラン

全体構想

- 市域全体の将来像、まちづくりの方針・方向
- おおむね20年後の市の将来像
 - 土地利用や都市整備などまちづくりの方針
 - 土地利用の基準

地域・地区別構想

地域・地区単位の土地利用や整備計画



整合

四日市市立地適正化計画

- コンパクトで生活利便性の高い持続可能な将来都市構造
- 居住や生活を支える機能の誘導方針
- 公共交通ネットワークとまちづくりの連携

より便利で暮らしやすいまちを目指すための計画なんだ！

コンパクトシティ・プラス・ネットワークによる持続可能なまちづくり (生活利便性の維持・向上) (交通網の維持・再編)

四日市市の強み☆

生活利便性

生活サービス機能や公共交通が一定レベルにあり、35駅ある鉄道駅徒歩圏に人口の約半数が居住しています。

民間投資

中心市街地を中心にマンションや戸建て住宅、ホテルやオフィスビルなど民間投資が進んでいます。

産業都市

臨海部のほかにも内陸部の工業団地などに多様な企業・働く場が集まっています。

見直しにあたっての3つの視点

1 災害リスクを踏まえた安心・安全なまちづくり

激甚化・頻発化する気象災害や切迫する地震災害などの災害リスクと都市の成り立ちを踏まえた災害対応力のあるまちを目指します。



2 都市の魅力・活力の向上と持続可能なまちづくり

中央通り再編をはじめとしたまちの賑わい創出や産業の活性化により、便利で活気のあるまちを目指します。



3 まちづくりと連携した誰もが移動しやすい交通環境づくり

活気ある都市を維持していくために、本市に暮らす人、訪れる人が自由に移動・交流できる、歩いて暮らせるまちを目指します。



見直しのポイントとスケジュール

本市では、都市計画マスタープラン全体構想および立地適正化計画に基づき、コンパクトなまちづくりを進めています。現行計画を基本に、総合計画で示されたまちづくりの方向性を踏まえて、内容を見直していきます。

〈総合計画に示される関連戦略プラン〉

- 中央通り再編を中心としたまちづくり
- 公共空間の再編
- 子育てと仕事の両立ができる環境づくり
- 企業立地や投資の促進
- 楽しく移動できる交通環境
- 郊外部における交通・生活サービスの拠点づくり
- 都市の発展と命を支える道づくり
- 地域防災力の強化 など

〈スケジュール〉



四日市市を選んでもらえるようなまちに

これまで本市は人口増加が続いていましたが、令和2年の国勢調査で減少に転じました。人口減少下でも、中心市街地の活性化などによりまちの活力を生み出し、既存の土地や建物などの資源を活用しながら、暮らしやすいコンパクトなまちづくりを進めます。また、さまざまな災害リスクがある中で、市民の皆さんの暮らしや命が守られるまちを目指すことで、「住んでみたい」「住み続けたい」と思われる都市づくりに取り組みます。



都市計画課 杉浦

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 都市計画課 ☎ 354-8272 FAX 354-8404

きらり四日市人

「Jr.ウインターカップ
全国U15バスケットボール選手権大会」で活躍
四日市メリノール学院中学3年

しらたにちゆそん
白谷柱誠ジャックさん



白谷柱誠ジャックさんは、1月に開催されたバスケのU15「Jr.ウインターカップ」で、50得点22リバウンドを記録する圧倒的なプレーで活躍し、チーム3位に貢献しました。中央アフリカ出身の父と日本人の母の間に生まれ、15歳にして既に身長は195センチ。類まれなサイズと身体能力を兼ね備えた「スーパー中学生」として全国に名をとどろかせた白谷さん。今後の活躍に期待が膨らみます。

全員がやるべきことをやり切った大会

ウインターカップは3連覇を狙っていたので、3位は悔しい思いが残りました。印象に残っているのは、3位決定戦で本来の力を発揮できていなかったメンバーが、自分のパスからシュートを決めてくれたシーンです。コンビネーション

ンがうまくはまり、狙った形の攻撃でした。このプレーをきっかけに巻き返しを図り勝利しました。メンバーで戦う最後の試合で、みんながやるべきことをやり切った結果だと思います。

人としても成長できた中学校生活

バスケを始めたのは、小学3年生のころです。兄の友人と遊んだのがきっかけで、津市のクラブチームに入りました。6年生の時、メリノール学院中学のバスケの体験会に参加し、「楽しくて雰囲気の良い強豪チーム。ここで自分の力を伸ばしたい」と進学を決めました。3年間でバスケの技術はもちろん、チームを率いる経験やリーダーシップを発揮する力がつき、人としても成長することができました。

身長とパワーを生かしたプレーが強み

ドリブルで中に切り込みシュートにつなげるのが得意なプレースタイルです。シュートが外れたボールをつかみ取る「リバウンド」も重要です。ダンクシュートのパフォーマンスも磨き、身長とパワーを生かしたプレーを強みにしていければと思っています。

夢はNBAでプレーすること

憧れは、日本選手ではNBAの八村塁さんや、Bリーグ千葉ジェッツの渡邊雄太さん。大舞台で活躍する姿や、諦めずに挑戦する姿を目標にしています。

将来は、オールラウンドなプレーを持ち味に、パワーで圧倒する選手になれるよう、NBAを目指して頑張ります。



練習中の白谷さん



バスケットボール部のメンバーと



インタビューに応じる白谷さん

3月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪!」ではバスケットボール部顧問の山崎修さんにお話を伺います。(放送時間は裏表紙へ)



北勢バイパス開通

(市道日永八郷線～国道477号バイパス間)

問 都市計画課 (TEL) 354-8214 (FAX) 354-8404

**3月16日(日) 15時に
開通します!**

今回の開通区間は延長4.1kmで、これまでの開通区間(8.5km)と合わせて北勢バイパス全体(21.0km)の約6割が開通することになります。

北勢バイパスの整備で期待していることについて、国がヒアリングした意見をご紹介します。



開通区間の終点・国道477号バイパス
(令和7年1月撮影)

■地元企業の声

海外工場で製造された完成自動車を国内販売用に整備する事業を行っています。現在は、工場と四日市港間の経路の選択肢が限られていますが、北勢バイパスの整備により輸送経路の選択肢が増えることで、安定的な物流が維持できると期待できます。

自動車製造・検査企業ヒアリング結果より

■近隣学校の声

小学校の通学路に指定されている細い道路に、主要幹線道路の混雑を避けようとする抜け道利用の通行が多く、混雑しています。北勢バイパスが整備されれば、抜け道利用の通行が減り、子どもたちが安全に通学できるようになると思います。

小学校ヒアリング結果より



■新市誕生20周年!!

平成17年2月7日に四日市市と楠町が合併し、30万人都市として歩み始めてから、今年で20年となりました。

新市誕生20周年の2月7日には、記念式典を文化会館で開催しました。

記念式典では気象予報士の石原良純さんによる「魅力的な街について」と題した講演や、四日市の風景などを募集したフォトコンテストの優秀作品の表彰がありました。さらにフォトコンテストの応募作品は市職員の名刺デザインに活用し、本市の魅力として市内外に発信していきます。

また、2月9日には楠町商工会を中心とし



た実行委員会主催の合併20周年記念花火大会が鈴鹿川派川の河口付近で開催され、私も観覧に行ってきました。

冬の澄んだ空気の中で打ち上げられた花火はとても美しく、夏の花火とは違う良さを感じることができました。20周年の記念にふさわしい行事となったと思います。



そらんぽへ行こう

固 博物館・プラネタリウム (TEL 355-2700 FAX 355-2704)

四日市の生んだ「日本のライト兄弟」 玉井兄弟展

博物館は5月6日(休)まで、3階常設展・時空街道内「白里亭」とロビーで「玉井兄弟展」を開催しています。この展示は、浜田(現・諏訪栄町)で生まれ、日本の航空史に大きな影響を与えた玉井兄弟(兄 清太郎・弟 藤一郎)の生涯をさまざまな写真資料や実物資料、再現模型などを通して紹介しています。

玉井清太郎は16歳の時に竹とんぼを見て空を飛ぶことに興味を持ち、飛行機の研究を始めます。2歳年下の弟藤一郎とともに、資金集めに苦労しながら何度も飛行に挑戦しま



日本飛行学校格納庫と
NFS 3号機(左)、2号機(右)

した。そして、数々の困難を乗り越え、大正5(1916)年に悲願の飛行を成功させました。

また、日本初となる飛行家養成学校「日本飛行学校(NFS)」を設立するなど、飛行家を志す若者に門戸を開きました。生徒の中には後に児童文学作家となる青木茂や、「特撮の神様」と呼ばれる円谷英二(つぐひや)がいました。

玉井兄弟が飛行機に使用した実物のプロペラも初公開中です。四日市ゆかりの若者が、空への憧れから追いかけた夢に思いを馳せてみてください。

文化財さんぽ

固 文化課 (TEL 354-8238 FAX 354-4873)

郷土の歴史を未来に残す ～三重郷土資料館～

国登録有形文化財である三重郷土資料館は、旧三重郡三重村役場の書庫として、大正5(1916)年に建てられた建物です。

三重村と四日市市が昭和29(1954)年に合併した後も三重出張所の書庫として使われ、昭和49(1974)年に三重地区市民センターが新築される際、地域の人々の尽力で東坂部町の現在の場所に移築されました。土蔵造2階建ての建物で、鬼瓦には「三重」の文字が刻まれており、当時の役場の歴史を今に伝えています。



三重郷土資料館(東坂部町)

現在は資料館として、地域の人が収集・寄贈した歴史資料、生活用具などを多数展示しており、小・中学生の「学びの場」、また地元の人々の「郷土愛を育む場」として積極的に活用されています。

地域の人々に大切に守られている三重郷土資料館を訪れ、昔の暮らしに触れてみてはいかがでしょうか。見学を希望される際は、三重地区団体事務局(三重地区市民センター内 ☎331-8282)へご連絡ください。



有料広告

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

もう献立に悩まなくて大丈夫！
ご自宅の玄関まで毎日お届け
ヨシケイのミールキット宅配サービス

つくる人から笑顔に。
YOSHIKE!
ミールキット宅配サービス

初めての方はお得に5日間おためし
※初めての方は通常料金の約半額でお試いただけます。

注文した献立の食材が毎日届く！
→ 買い物回数が減り、ムダがない！

バラエーション豊富な献立から選ぶだけ
→ 献立に悩む必要なし！

週ごとに必要な分だけご注文
→ 食費もコントロールできる！

かかる費用は注文した食材だけ
→ 入会金・手数料・宅配料すべて無料！

すべてのミールキットはレシピ付き
→ 調理の負担が軽くなる！

おためし5 DAYSのメニューラインナップと申込はコチラ

ヨシケイ三重 0120-07-0593 〒510-0027 三重県四日市市高浜新町1番地19号





はいつてよかった **建労** 四日市支部

働きながら学ぶ夜間講習
2級建築士 受験準備講座 随時受付中 3月14日メ切
受講生募集

2級建築士試験の受験者を対象にした準備講座です。ベテランの講師陣による懇切でいねいな指導で、学科と設計・製図の講習をおこない、建築に関する知識のない方にもわかりやすく解説します。女性の受講生も年々増え、建築分野への進出がめざましいものがあります。

随時加入者募集中

三重県建設労働組合四日市支部
四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

訓練生募集 木造建築科

訓練校こそ
技能取得への近道。
仲間づくりの広場。

随時受付中 3月14日メ切

- 訓練期間 2年間(4月入校)
- 訓練日 毎週水曜日(昼間)
- 募集人員 10名程度
- 訓練内容 建築大工の養成訓練

三重県認定 四日市建設高等職業訓練校

職業訓練法人 **四日市建設職業訓練協会**
四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

四日市 光倫会館 株式会社 **ふじや本店** 富田 光倫会館 津 光倫会館

光倫会館 桜ホール

光倫会館

心をつなぐ家族葬
事前相談 毎日開催
24時間365日受付
☎0120-114248
【本社】四日市市松本北大谷2015(北大谷斎場口)

庭木1本から承ります! 早く! お得に! きれいに!

お客様との
お約束

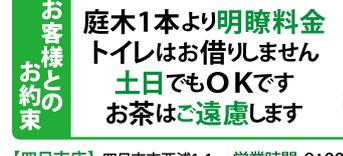
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報ようかいち
をご覧の方へ

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常 2,200円を ※税込
先着10名様 **1,100円**

【四日市店】四日市市西浦1-1 営業時間 9:00~17:00
1本からの
お庭サービス **ガーデンエクスプレス** 0120-61-4128

お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから


3月 市の情報発信

CITY INFORMATION



- 人口 306,111人
[1月末日現在(前年比-1,383)]
- 火災件数 8件
[1月分(前年比+4)]
- 交通事故件数 801件
(1月分)

テレビ

三重テレビ(地デジ7ch)

- 「Mie ライブ」内
旬感☆Mie コーナー
時 3月24日⑧ 18:00ごろ

CTY(地デジ12ch)

- 「ケーブルNEWS」内
市政コーナー
時 3月7日⑤・21日⑤
18:00

ウェブ/アプリ

ホームページ

四日市市ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



広報紙

マチイロ



マイ広報紙



「よっかいち」
で検索

カタログポケット



- 自動翻訳機能(英語、中国語、ポルトガル語など10言語)
- 自動音声読み上げ機能

ラジオ

CTY-FM(FM76.8MHz)

- マンスリーよっかいち
時 第1・3・5⑧ 8:54/14:54
- ALO! YOKKAICHI
時 ⑤ 19:54
- なるほど!防災
時 ⑧ 17:30/⑨ 8:30

- よっかいち わいわい人探訪!
時 第2・4⑧ 8:54/14:54
- 人権を確かめあう日
時 毎月22日(3月は、7:54/
10:54/13:54/18:30)

東海ラジオ (AM1332kHz/FM92.9MHz)

- 1・2・3 四日市メガリージョン!!7
時 ⑤ 20:00

友だち募集中

四日市市
LINE
公式アカウント
@yokkaichicity



SNS

Facebook



X



YouTube



Instagram



編集後記

特集に関するこぼれ話



特集は、開館10周年を迎える四日市公害と環境未来館を改めて紹介しました。左の写真は、平成26年に開館前の整備工事中の展示室「産業の発展と暮らしの変化」コーナーを撮影した一枚です。ぜひ展示室を訪れて、今はどうなっているか確認してみてください。

ちなみに、記事の冒頭で触れた誓いのことばも、展示室の入口にあります。これからも四日市公害と環境未来館は、この誓いのもとに、市民の皆さまと歩み続けることでしょう。(大杉)

広報よっかいち3月上旬号 No.1664 (令和7年3月5日発行)

編集・発行/四日市市広報マーケティング課

〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 ☎059-354-8104(総合案内) 印刷/水九印刷株式会社

UD FONT
by MORISAWA